

令和7年度
広田小学校経営行動計画



ハイマップ

HiMAP₂₀₂₅

Hirota elementary school Management Action Plan

目 次

○ はじめに.....	1
○ 令和7年度 学校経営方針.....	2・3
○ 広田小学校グランドデザイン2025.....	4
○ 具体の方策	
①「やさしく」の取組.....	5
②「かしこく」の取組.....	6
③「たくましく」の取組.....	7
○ 連携・協働.....	8
○ 保護者の皆様にお願いしたいこと.....	9
○ 校時表.....	10
○ 年間行事予定.....	11
○ 校舎利用図.....	12
○ 広田っ子 学習の約束.....	13
○ 家庭学習の手引き（1・2年）.....	14
○ 家庭学習の手引き（3・4年）.....	15
○ 家庭学習の手引き（5・6年）.....	16
○ 広田っ子 5つのメディアルール.....	17
○ 広田っ子の約束.....	18・19
○ 安全確保における連絡体制の整備.....	20
○ 広田小学校インフォメーションボックス	
・学籍や就学援助について.....	21
・日本スポーツ振興センターの災害給付制度について	
感染症による出席停止について.....	22
・学校へのご連絡は.....	23
○ 富山市「パソコンを使うときの10のやくそく」	24-31
○ 子は親の鏡	32

は　じ　め　に

本校の教育目標「自ら学び、共に学ぶ子供の育成」には、子供たちが将来、社会的に自立し、まわりの人とよりよく関わりながら、たくましく生き抜く力を育てていきたいという願いを込めています。

そのために、徳「やさしく」、知「かしこく」、体「たくましく」の三つの側面から、それぞれ重点を決めて教育活動に取り組んでいきます。その取組を具体的に示したものがこの『Hi MAP』です。『Hi MAP』でお知らせした内容を学校・家庭・地域が共有し、連携して子供たちを育むことで、より効果的に広田っ子のよさと可能性を引き出すことにつながると考えます。

変化の激しい時代を生き抜くためには、自らを人との関わりの中で律するとともに、決まった答えのない課題に主体的に取り組み、試行錯誤しながら新しい価値を創造できるようにしていくことが求められます。今こそ、自分の視野にとらわれることなく、皆で協働しながら社会を生き抜いていく力の獲得が重要です。

学校では、子供たちが逆境に負けず、希望をもってたくましく未来を生き抜いていく力を蓄えることができるよう、日々教育活動を進めて参ります。保護者の皆様の温かなご理解とご協力をよろしくお願いいいたします。

校長 田村 千佳子

令和7年度 学校経営方針

富山市立広田小学校

明日もまた行きたいなる学校づくりを目指します

1 学校の教育目標（大きな目標）

自ら学び、共に学ぶ子供の育成

自ら学ぶ：学ぶことのよさや意義を感じ、今よりよくなろうとする。

共に学ぶ：自分と異なる存在の価値を認め、共によくなろうとする。

2 今年度の重点

自ら学ぶ：自ら考え（問い合わせをもち）、行動する。

【チャレンジを続けよう】

「なぜかな」「ふしぎだな」

「こうしたらどうなるのかな」

「ためしてみよう」「やってみよう」

共に学ぶ：自分や仲間のことを理解し、助け合う。

【自分、仲間、広田の「いいね！」を増やそう】

など、子供の思いや願いを大切にした教育活動を推進します。

3 目標を達成していくための手立て

① よい教材を提示する → 子供のやる気と本気を引き出す

② 一人一人が学ぶことのできる時間と場を保証する

→ 自分の追究に責任をもたせる

③ 一人一人の子供を理解する → 「よく考える➡行動する」から生まれる思いを重視する

合い言葉は、【やさしくて かしこくて たくましい 子供】

徳（やさしくて）豊かな心をもち、自分とまわりの人を大切にして考える

※豊かな心・・・美しいものに感動する、人の痛みを感じる

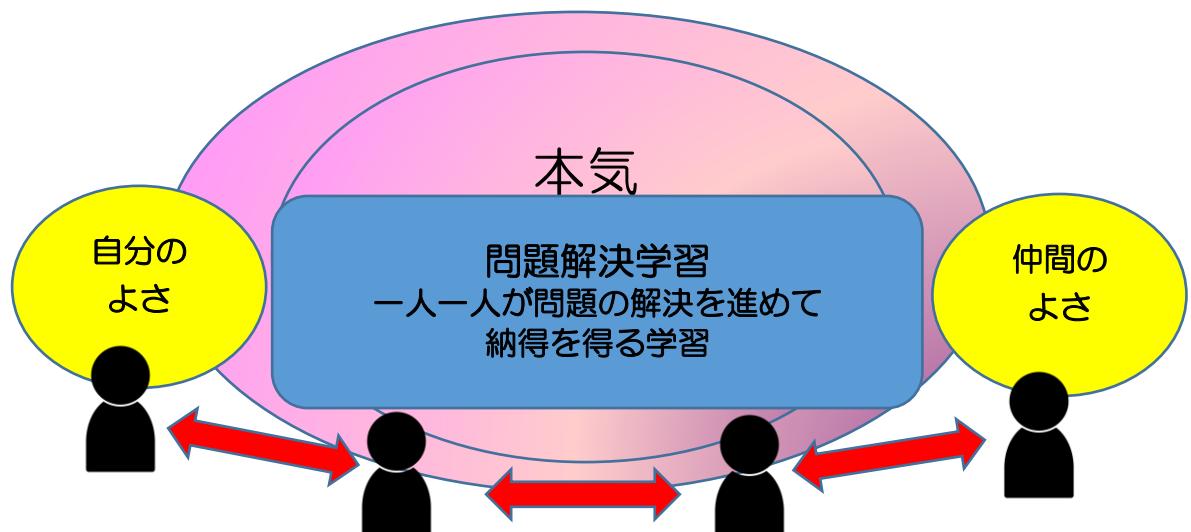
- 自分も相手も大切にする心を基に考え進める教育活動【人権教育の推進】
- 温かく、落ち着きのある学年・学級の学習集団づくり【人間関係づくり】
 - ・道徳教育・体験活動の充実
 - 【教科横断的・探究的な学びの推進、人との交流活動の創造】
 - ・人権教育の推進【児童会活動の充実】
 - ・異学年交流の継続的な実施【遊び・学習・清掃】
 - ・読書活動の推進【読書タイム、家庭学習との連携】
 - ・言語環境を整える【学校、家庭、地域の連携】

知（かしこくて） 分かる（できる）ようになることを楽しむ子供

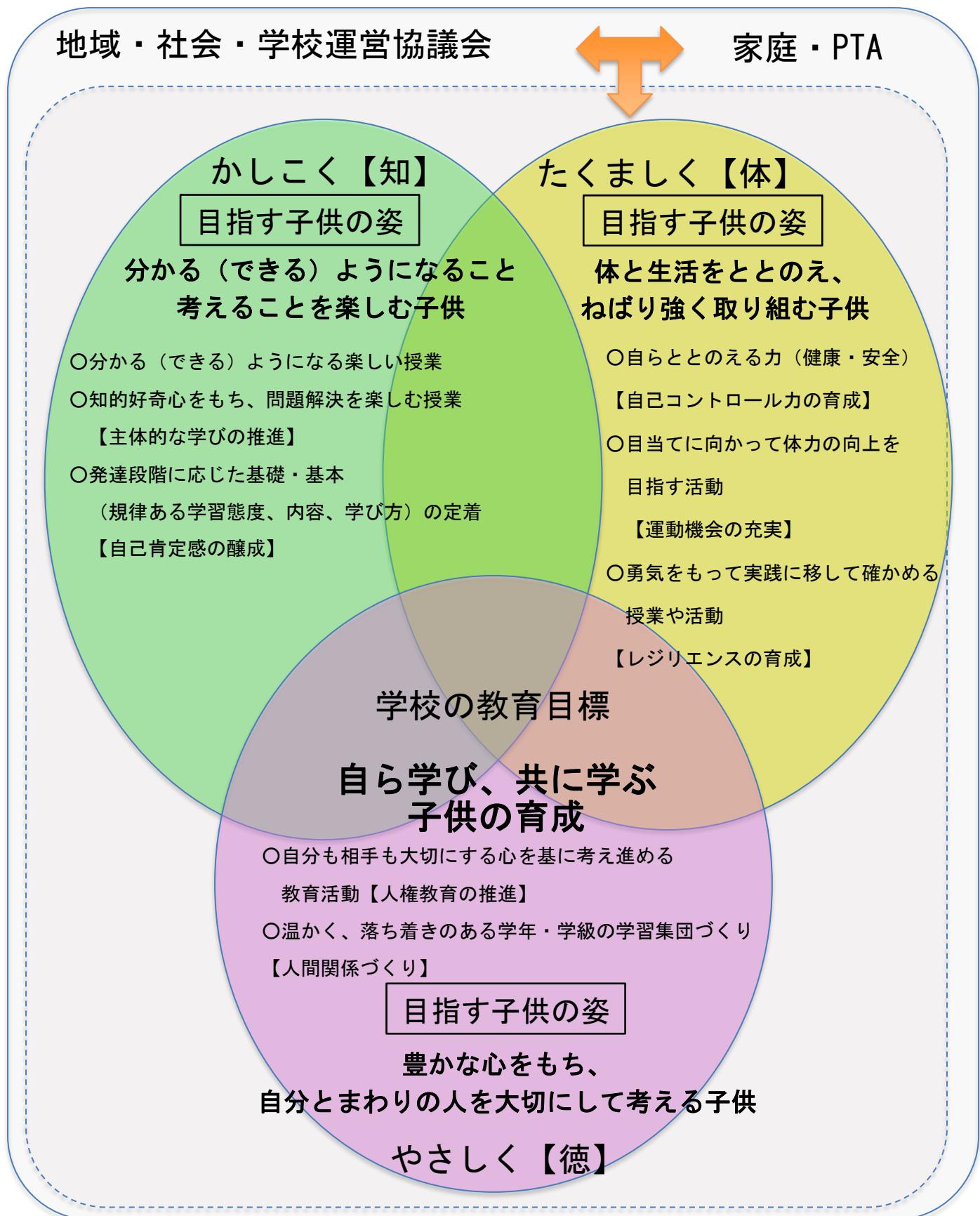
- 分かる（できる）ようになる楽しい授業
- 知的好奇心をもち、問題解決を楽しむ授業【主体的な学びの推進】
- 発達段階に応じた基礎・基本（規律ある学習態度、内容、学び方）の定着【自己肯定感の醸成】
 - ・基礎・基本の定着【鉛筆の持ち方、姿勢】
 - ・学習集団づくりの充実【学習規律と自主性】
 - ・家庭学習習慣の定着【自主学習の充実、保護者との連携】

体（たくましい） 体と生活をととのえ、ねばり強く取り組む子供

- 自らととのえる力（健康、安全）【自己コントロール力の育成】
- 目当てに向かって体力の向上を目指す活動【運動機会の充実】
- 勇気をもって実践に移して確かめる授業や活動【レジリエンスの育成】



令和7年度 広田小学校の教育（グランドデザイン）



学校の経営方針とカリキュラムを家庭・地域社会と共有し、協力して子供を育てる
「社会に開かれた教育課程」のもと、日々の教育活動を進めます。

- ・地域、PTAと共に創る教育活動・教育活動の情報発信（HP、各種たより）

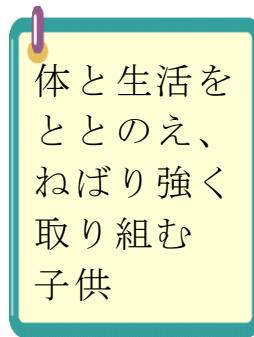
① や さ し く

目 標	具体的な方策
<p>豊かな心をもち、自分とまわりの人を大切にして考える子供</p> <p>※ 豊かな心 美しいものに感動する心、人の痛みを感じる心</p> 	<p>1 溫かく、落ち着きのある学年・学級の学習集団づくり</p> <p>① 自らよりよい生活を目指す特別活動等を工夫する。</p> <p>ア 子供たちのこんな学校にしたいという願いを生かした活動。 ・委員会活動、代表委員会を中心とした児童会活動の充実。</p> <p>イ 学年・学級の問題を解決する学級活動の充実。 ・学級会 ・クラス会議 ・係活動 ・学年集会 ・個々の思いを大切にした学級集会</p> <p>② 安心して自分の思いを伝え合える学級集団づくりを進める。</p> <p>ア 互いの考えや思いを伝え合い、考えが広がる楽しさを感じる体験を毎週木曜日の朝活動「学び合いタイム」や授業で積み重ねる。 イ 各学級で人間関係づくりプログラムに取り組み、学級集団づくりの時間を設ける。</p> <p>【人間関係づくりプログラムの例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友人関係の輪を広げる「自己紹介ゲーム」 ・学級内の居場所づくり「質問ジャンケン」 ・自分のよさ、友達のよさを見付ける「いいところみつけ」 ・友達のよさを伝える 「ふわっと言葉の掲示」 
 	<p>2 自分も相手も大切にする心をもとに考え進める授業や教育活動</p> <p>① 「やさしさ」を育むための教育活動を充実する。</p> <p>ア 道徳科や特別活動等を要として学校の教育活動全体を通して、善悪を判断する力、よりよく生きようとする心情、自己を見つめる力等の道徳性を高める実践を行う。</p> <p>イ 自分と周りの人を大切にすることのよさを感じられる学習活動を充実し、学習形態の工夫をする。</p> <p>ウ 清掃活動や自然体験活動等を通して、人だけでなく周りの植物や生き物、学校等の施設を大切にしようとする心を養う活動を行う。</p> <p>エ 読書活動を推進し、多くの本に親しみ豊かな心が育つ言語環境を整える。</p> <p>② 共によりよく生きる力を高める「そよかぜ班活動」（異学年縦割り班活動）を充実する。</p> <p>ア 班の仲間意識を高める学校行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会 ・卒業を祝う活動 ・創校 150 周年記念 <p>イ 教え合い、学び合い、助け合って仲を深める活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会活動 ・清掃活動 ・朝の学習会 ・班遊び <p>ウ 伝統を守る、班の仲間と心を込めて育てる コスモス栽培活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種まき ・除草 ・種取り 

② かしこく

目標	具体的な方策						
<p>分かる（できる）ようになること 考えることを楽しむ子供</p>    	<p>1 好奇心を働かせ、問い合わせをもって考える授業の実践</p> <p>① よい教材を提示し、子供の主体性を引き出す。</p> <p>ア 知りたい、調べたい、考えたいという気持ちが高まるように、子供の生活経験や興味・関心、地域の特色等、実態を踏まえた教材を提示する。 イ 必要な資料等を準備し、追究を進める環境を整える。</p> <p>② 時間と場を保証し、追究を深められるようにする。</p> <p>ア 疑問に向かって納得するまで主体的に考えることができる一人学習の時間と場を確保する。 イ 自分の考えをもって実践し、振り返り、改善策を考えて再度実践するという学びのサイクルが生まれる学習の場を設定する。 ウ 子供が計画表に基づいて、自己調整しながら自分のペースで学習を進めしていくことができるようとする。</p> <p>③ 分かる・できるようになる授業を工夫する。</p> <p>ア ICT 機器や一人1台のタブレット端末を活用し、具体化、視覚化した分かりやすい提示を工夫するとともに、操作活動、体験的な活動を取り入れ、実感を伴って理解できるようにする。 イ 「自分の考えをもち、友達に伝えることができた」という自信、「自分の考えがよりよく変容した」という成長の喜び等、心が動く学習経験を積み重ねていくことができるようとする。 ウ そよかぜ学習会を中心に、学級・学年・異学年で、学習での交流の場を工夫し、学習集団づくりに努める。</p> <p>2 発達段階に応じた基礎・基本の充実</p> <p>① 気持ちよく授業を進める約束をみんなで守れるようにする。</p> <p>「学習の約束」参照</p> <p>② 知りたい、分かりたいことに粘り強く取り組めるようにする。</p> <p>ア 子供の疑問や不思議を大切にし、自分なりの学習の目当てが立てられるように支援する。 イ 何を学んだかを実感できたり、次の学習への目当てと意欲をもてるようにしたりする。 ウ 自分の学びを進められるように学習計画を立てることができるようとする。</p> <p>③ 家庭での学習習慣の定着を図る。</p> <p>ア 学年に応じた家庭学習の時間や内容、方法を具体的に示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低中高学年別に基本時間の目安を基に、自分で目標時間を決めて行う。 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1年…20分以上</td> <td>2年…30分以上</td> <td>3年…40分以上</td> </tr> <tr> <td>4年…50分以上</td> <td>5年…60分以上</td> <td>6年…70分以上</td> </tr> </table> イ 学年の発達段階に応じて、自主学習の仕方を紹介し、主体的に家庭学習に取り組む力を育てる。 ウ 「広田っ子パワーアップ週間」を学期末のたしかめテストやチャレンジテスト等の週に合わせて、家庭学習の様子をカードに記録し、自分の取組を振り返る。また、家庭と連携しながらメディア利用時間を調整できるようとする。 	1年…20分以上	2年…30分以上	3年…40分以上	4年…50分以上	5年…60分以上	6年…70分以上
1年…20分以上	2年…30分以上	3年…40分以上					
4年…50分以上	5年…60分以上	6年…70分以上					

③たくましく

目標	具体的な方策
<p>体と生活を ととのえ、 ねばり強く 取り組む 子供</p>     	<p>1 目当てに向かって体力の向上を図る活動の工夫</p> <p>① 体育科の時間や学校行事の関連を図り、自分やチームの力を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 体育科の授業では運動量を確保し、体力の向上を目指す。 イ 前期…「運動会」に向け、個人走、学年競技や団競技の記録の向上を目指す。 ウ 後期…持久走や縄跳び運動(短縄・長縄)に取り組み、個人や団体での記録の向上を目指す。 <p>縄跳びカードを活用し、意欲をもって多くの技を身に付ける。</p> <p>② 「わざセブン」の7つの種目や「きときとチャレンジ」等に挑戦し、技能を伸ばす。</p> <p>技の達成状況を個々が実感できるよう、カードに記録する。</p> <p>③ 運動委員会が企画するスポーツ運動に進んで参加する。</p> <p>例： 5月～ リレー大会、50m走記録会 10月～ マラソン大会、50m走記録会 1月～ 大縄跳び大会、シャトルラン大会</p> <p>2 自ら生活を整える(健康・安全) 力の育成の工夫</p> <p>① 自分の生活を振り返り、よりよい生活習慣の定着を目指す。 (健康)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 「早寝、早起き、朝ごはん」の習慣を心がけ、元気に生活する。 ・「とやま元気っ子チャレンジ」への記入を通して、生活習慣の振り返りをする。 ・各学級での保健教育や学校保健委員会等の健康教育を通して、生活習慣と心身の健康の関わりについて学ぶ機会を設ける。 イ メディアとの関わり方を考え、実践する。 ・「広田っ子パワーアップ週間」に取り組み、家庭でメディア(スマホ、ゲーム等)の利用について相談し、約束を守って学習や家族との団らんの時間を充実させる。また、自分でメディアの利用時間を決め、学校と家庭が連携してメディアコントロールに取り組むことで、自分の生活を見直す機会とする。 ・学年に応じた「ネットモラル教室」を1学期中に実施し、社会的な影響と心身への悪影響について学ぶとともに、自分が使う際に気を付けることを考え、実践する。(PTAと連携し、各家庭のネットルールづくりに反映させる。) ・「広田っ子5つのメディアルール」を守る。 ウ 学期毎に給食の目標をもち、食習慣の向上と感謝の気持ちを育てる。 ・栄養教諭による食育指導を行う。 <p>② 自分の命は自分で守る生活行動を身に付ける。(安全)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 横断歩道を渡るときは、「1止まる→2右左右を確認する→3手を挙げて渡る」を定着させる。 イ 自転車乗車のルールについて、折に触れて指導する。

連携・協働

1 学校教育

- ① **学校の教育目標を明確にする。**
- ② **HiMAPを通して、学校経営の方向性を示し、様々な教育活動との関連を明らかにして活動を進める。**
- ③ **ホームページを随時更新し、学校の取組や子供の姿を積極的に発信する。**
- ④ **毎月発行するたより(学校、保健、給食 等)で、学校の取組や子供の具体的な姿とその意義について積極的に発信する。**

2 評価の分析、取組の改善

- ① 7月と12月に、児童・保護者に**学校評価アンケート**を行い、評価結果及び改善策を地域や保護者に公表する。
- ② **学校運営協議会**を4月、8月、2月に3回実施し、本校の教育活動や地域連携の在り方等について協議する。地域に生活する一員としての意識をもち、共に活動することによさや楽しさを見いだす子供の育成を目指し、学校と地域・家庭が一体となって教育活動を推進する。

保護者の皆様にお願いしたいこと

ア 早寝・早起き・朝ごはん

- ・正しい生活リズムが、元気とやる気を生み出します。

イ 家庭でも 地域でも きちんとあいさつを

- ・朝起きた時、帰宅時、寝る前など
- ・地域の方へも進んで元気よくあいさつをしましょう。



ウ 認め、励まそう だめなことはだめ

- ・学校でがんばっていることを伝えますので、本人のがんばりを認め励ましましょう。
- ・大人がしてはいけないことは、子供でも許されません。



エ 人権に配慮した言葉づかいを

- ・ご家庭で聞く言葉づかいは、子供が人生で最初に出会う言葉づかいの「手本」です。温かな言葉づかいは、学校での温かな人間関係づくりにつながります。

オ 明日の準備 寝る前に確かめる習慣を

- ・学年や本人の状態に合わせて、いっしょに持ち物を確かめましょう。
- ・忘れ物がないと、自信をもって活動に取り組みます。



カ 決まった時間に学習する習慣を

- ・「帰宅後すぐ」「夕食前」など決まった時間に静かな環境で家庭学習に取り組みましょう。

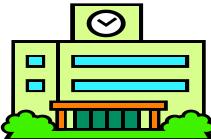


キ 家庭における役割や約束(ルール)を

- ・家庭での仕事を一つ相談して決め、きちんと実行しましょう。
- ・我が家家のルールを相談して決めましょう。

【我が家のルール】

校 時 表

	普通校時			特別校時	
7:50～登校	6限の日	5限の日	4限の日		
自主活動	7:50～ 8:05	7:50～ 8:05	7:50～ 8:05	自主活動	7:50～ 8:05
健康観察 朝の会	8:10～ 8:20	8:10～ 8:20	8:10～ 8:20	健康観察 朝の会	8:10～ 8:20
朝の活動	8:20～ 8:35	8:20～ 8:35	8:20～ 8:35	朝の活動	8:20～ 8:35
1限	8:35～ 9:20	8:35～ 9:20	8:35～ 9:20	1限	8:35～ 9:20
つなぎの時間	9:20～9:25	9:20～9:25	9:20～9:25	つなぎの時間	9:20～9:25
2限	9:25～10:10	9:25～10:10	9:25～10:10	2限	9:25～10:10
休憩	10:10～10:25	10:10～10:25	10:10～10:25	大休憩	10:10～10:25
つなぎの時間	10:25～10:30	10:25～10:30	10:25～10:30	つなぎの時間	10:25～10:30
3限	10:30～11:15	10:30～11:15	10:30～11:15	3限	10:30～11:15
つなぎの時間	11:15～11:20	11:15～11:20	11:15～11:20	つなぎの時間	11:15～11:20
4限	11:20～12:05	11:20～12:05	11:20～12:05	4限	11:20～12:05
給食	12:05～12:45	12:05～12:45	12:05～12:45	給食	12:05～12:45
昼休み	12:45～13:00	12:45～13:00	12:45～13:00	学年裁量	12:45～13:00
移動・準備	13:00～13:05	13:00～13:05	13:00～13:05	5限	13:00～13:45
清掃	13:05～13:20	13:05～13:20	13:05～13:20		
つなぎの時間	13:20～13:25	13:20～13:25		帰りの会・下校	13:45～13:55
5限	13:25～14:10	13:25～14:10			
つなぎの時間 (帰りの会)	14:10～14:15 (14:10～14:20)				
6限 (クラブ・委員会)	14:15～15:00 (14:20～15:05)				
帰りの会・下校	15:00～15:05	14:10～14:15	13:20～13:30		

○朝の活動について

	月	火	水	木	金
朝 の 会					
8:10～8:20					
8:20～8:35	読書タイム	算数タイム	そよかぜ学習会(算数科)	算数タイム	児童会・学級タイム 学び合いタイム
8:35～9:20	(1限)	(1限)	(1限)	(1限)	主に学活

※毎週火・水・木曜日は、15分ずつ(1/3モジュール)と位置付け、算数1hとカウントする。

○つなぎの時間について(授業と授業の間の5分間)

学習の構えをつくる。

・手洗い、うがい、トイレを済ませ、次の学習の準備をしたり、特別教室へ移動したりする。

・何をするか考え、時計を見て行動する。

○わくわくタイムについて(水曜日12:50～13:15)

・毎週水曜日は、そよかぜ活動(異学年縦割り班活動)、児童集会活動等の児童の主体性やよりよい関わりを促す活動を行う。但し、そのうち月1回は、学級タイムとし、各クラスで係活動、クラス会議、人間関係づくりプログラム等を実施する時間とする。

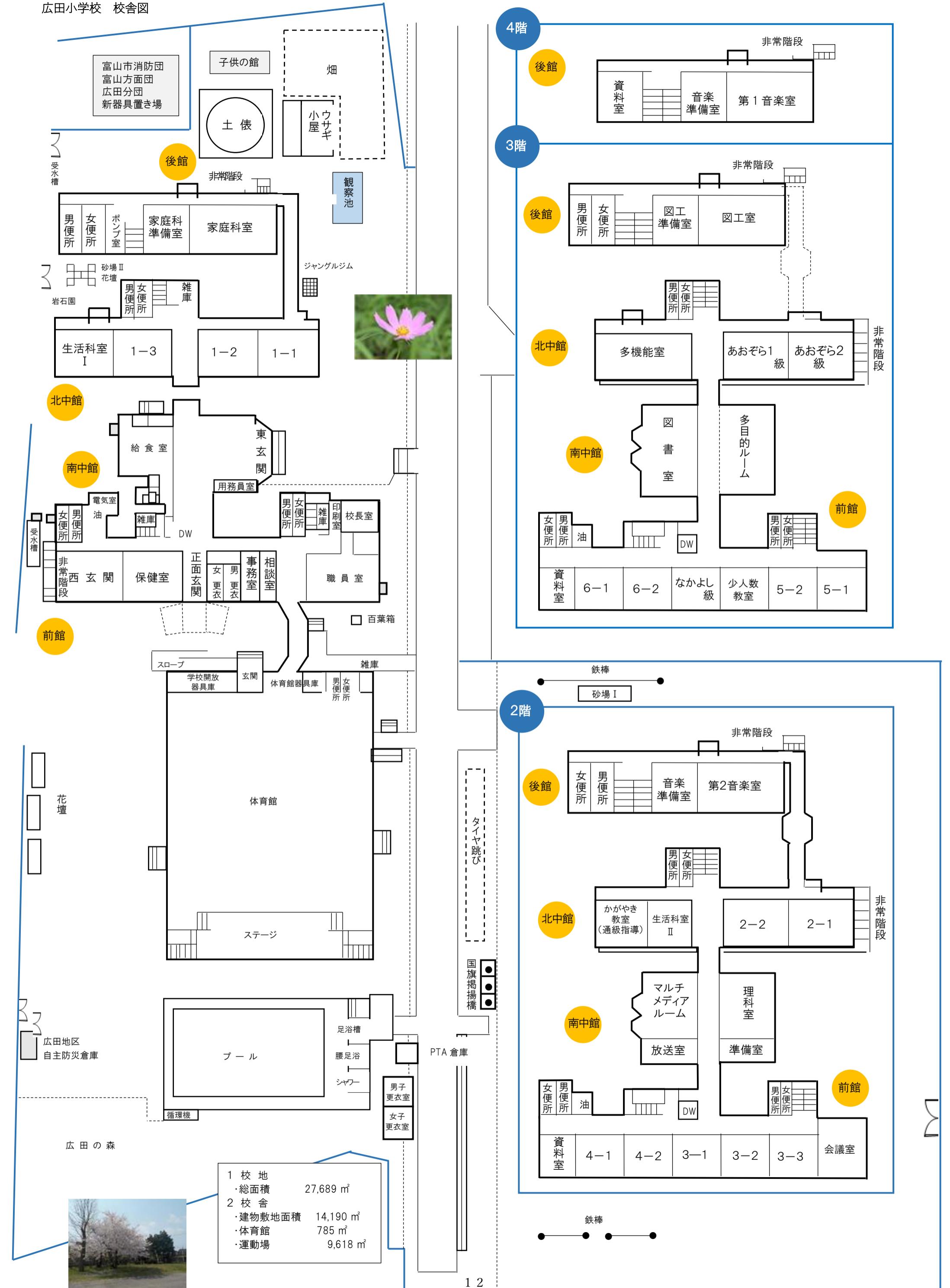
○時間割について

	月	火	水	木	金
1年生	4限まで				
2年生		5限まで			
3年生			5限まで		
4年生				5限まで	
5・6年生					6限まで
	クラブ実施日6限まで (1、2学期)				
	委員会、クラブ6限まで				

令和7年度 年間行事予定

4月			5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		令和8年1月		2月		3月											
1	火		1	木			1	日			1	火	広田っ子パワーアップ週間 全校13:30下校	1	金		特別校時全校5限13:55下校	1	水		私の学び発表会	1	月	広田っ子パワーアップ週間 全校13:30下校	1	木	元日	1	日	広田小PTA資源回収				
2	水		2	金	第2回創校150周年記念事業実行委員会 クラブ①		2	月	小教研6月部会 全校13:30下校		2	水	広田っ子パワーアップ週間 全校13:30下校	2	土		特別校時全校5限13:55下校	2	木	就学時健診	2	日		広田っ子パワーアップ週間 全校13:30下校	2	金	委員会⑫4年見学	2	月	広田っ子パワーアップ週間 全校13:30下校				
3	木		3	土	憲法記念日		3	火			3	木	6年自然体験学習(立少) 広田っ子パワーアップ週間 全校13:30下校	3	日		特別校時全校5限13:55下校	3	水	4年自然体験学習(呉羽)	3	月	文化の日	3	水	広田っ子パワーアップ週間 全校13:30下校	3	土		3	火			
4	金		4	日	みどりの日		4	水			4	金	6年自然体験学習(立少) 広田っ子パワーアップ週間 全校13:30下校	4	月		特別校時全校5限13:55下校	4	木		振替休業日	4	火	広田っ子パワーアップ週間 全校13:30下校	4	日		4	水					
5	土		5	月	こどもの日		5	木			5	土	委員会⑦	5	金		委員会⑦	5	日		PM教育課程研究集会(県東部)	5	水	広田っ子パワーアップ週間 全校13:30下校	5	月		5	木					
6	日		6	火	振替休業日		6	金			6	日	広田小PTA資源回収	6	水		6	土		6	木		6	火		6	金	広田っ子パワーアップ週間 全校13:30下校						
7	月		7	水			7	土			7	月	クラブ④	7	木		7	火		7	金		7	日	広田小PTA資源回収	7	水		7	土	学習参観			
8	火	始業式	8	木	AM耳鼻科検診 PM眼科検診		8	日			8	火	自然体験学習分6年5限下校	8	金		8	月	クラブ⑤	8	水		8	土	クラブ⑥最終	8	木	始業式(仮)	8	日				
9	水	入学式	9	金			9	月	委員会⑤		9	水		9	土		9	火	自然体験学習分4年5限下校	9	日		9	火	全校13:30下校	9	金	振替休業日	9	月	下校安全指導のため2~6年5限下校			
10	木	中学校入学式 1年11:45下校 2~6年特別校時5限13:55下校	10	土			10	火	150周年全校航空写真		10	木	自然体験学習分6年5限下校	10	日		10	水		10	金		10	月	6年チャレンジ陸上記録会 下校安全指導のため2~5年5限下校	10	水		10	土				
11	金	1年13:30下校 2~6年特別校時5限13:55下校	11	日			11	水	航空写真(予備日)		11	金	創校記念日 下校安全指導のため全校5限下校	11	月	山の日	11	木		11	火		11	木		11	日	建国記念の日	11	水	児童会引き継ぎ式			
12	土		12	月	教育長訪問 委員会③		12	木			12	土		12	火		12	金	3年校外学習(市役所ささら屋)	12	日		12	水		12	木		12	月	中学校卒業式			
13	日		13	火			13	金	下校安全指導のため全校5限下校		13	日		13	水		13	土		13	月	スポーツの日	13	木		13	火		13	金	下校安全指導のため全校5限下校			
14	月	小教研4月部会 1年13:30下校 木まで 2~6年特別校時5限13:55下校	14	水			14	土	めぐみ子ども園運動会		14	月	委員会⑥	14	木		14	日		14	火		14	金	式典前日準備のため1~5年13:30下校 6年前日準備14:50下校	14	日		14	水				
15	火		15	木			15	日			15	火		15	金		15	月	敬老の日	15	水		15	木	創校150周年記念式典・記念行事	15	月	委員会⑩	15	木	特別校時全校5限13:55下校			
16	水	2~6年特別校時5限13:55下校 PTA役員会18:30~	16	金	PM内科検診(低)		16	月	クラブ③		16	水	個別懇談会13:30下校	16	土		16	火	AM4年ガラス美術館招待プログラム	16	木		16	日		16	火		16	金	特別校時全校5限13:55下校	16	月	委員会⑪最終
17	木	全国学力学習状況調査 2~6年特別校時5限13:55下校	17	土			17	火			17	木	個別懇談会13:30下校	17	日		17	水		17	金	小教研11月部会 全校13:30下校	17	水		17	土		17	火	小学校卒業式			
18	金	AM1年交通安全教室 委員会①	18	日			18	水	4年校外学習(クリーンセンター流杉浜黒崎)		18	金	個別懇談会13:30下校	18	月		18	木		18	土	振替休業日	18	火	希望個別懇談会13:30下校	18	日		18	水	幼稚園年長修了式 特別校時全校5限13:55下校			
19	土	学習参観 学年懇談会	19	月	委員会④		19	木			19	土		19	火		19	金		19	日		19	水	希望個別懇談会13:30下校	19	月	委員会⑫	19	木	特別校時全校5限13:55下校			
20	日	富山市長・市議会議員選挙	20	火			20	金			20	日		20	水		20	土	委員会⑧	20	木		20	火		20	金		20	月	春分の日			
21	月	振替休業日	21	水			21	土	ひろた子ども園運動会		21	月	海の日	21	木		21	日		21	火		21	木	委員会⑨	21	日		21	水				
22	火		22	木			22	日			22	火	特別校時全校5限13:55下校	22	金		22	月	下校安全指導のため2~6年5限下校	22	水		22	木		22	火		22	日				
23	水		23	金	PM内科検診(中) 運動会前日準備		23	月	5年自然体験学習(野活) 下校安全指導のため2.3.4.6年5限下校		23	水	特別校時全校5限13:55下校	23	土		23	火	秋分の日	23	木		23	日	勤労感謝の日	23	火	特別校時全校5限13:55下校	23	金				
24	木		24	土	運動会		24	火	5年自然体験学習(野活)		24	木	終業式	24	日	ふるさと富山美化大作戦	24	水		24	金	4年科学博物館利用学習午前	24	月	振替休業日	24	水	終業式	24	木				
25	金	PM防犯パトロール出発式 学校運営協議会	25	日			25	水	夏季休業		25	月	2区域連合音楽会	25	木		25	火		25	木	冬季休業	25	日		25	水	卒業を祝う週間(~3/3まで)						
26	土		26	月	振替休業日		26	木	自然体験学習分5年5限下校		26	土		26	火		26	金		26	水	4.5.6年6限算数補充授業	26	木		26	水							
27	日		27	火			27	金	自然体験学習分5年5限下校		27	日		27	水	始業式(仮)	27	木		27	月	下校安全指導のため2~6年5限下校	27	木		27	火		27	金				
28	月	4年自転車安全教室PM 委員会②	28	水			28	土			28	月	給食後、全校13:30下校	28	木		28	火	6年心の劇場	28	金	(予)クラブ⑦3年見学	28	日		28	水	5.6年スキー学習	28	土				
29	火	昭和の日	29	木			29	日			29	火	給食後、全校13:30下校	29	金	小教研9月部会 全校13:30下校	29	水		29	土		29	月		29	木		29	日				
30	水	希望個別懇談会13:55下校	30	金	PM内科検診(高) クラブ②		30	月	広田っ子パワーアップ週間 全校13:30下校		30	水		30	土		30	火		30														

広田小学校 校舎図



令和7年度 広田っ子 学習の約束



持ち物・時間の約束

○ 学習に使う物をそろえる

持ち物の約束

1. 鉛筆4~5本（家でけずつてくる）
（シャープペンシル不可）
2. 消しゴム1個
3. 下敷き
4. ものさし（15cm～18cm程度）
5. 赤青鉛筆/赤青ボールペン（上学年のみ）
6. 黒のネームペン・黒のボールペン
7. 蛍光ペン（1本・上学年のみ）

集中力は学習環境から生まれる！

- ・かぎらないシンプルな物を選ぶことで、子供たちは集中して学習に取り組むことができます。
- ・学校に必要のない物は持ってきません。
- ・物には必ず名前を書きましょう。
- ・教科書やノートの準備は毎回確認し、前日に終わらせておきましょう。

○ 時刻（時間）を守る

つなぎの時間

- 9:20～9:25（1限と2限の間の5分間）
10:25～10:30（大休憩の後の5分間）
11:15～11:20（3限と4限の間の5分間）
13:20～13:25（そうじの後の5分間）
14:10～14:15（5限と6限の間の5分間）

次の学習の準備をする！

- ・手洗い、トイレを済ませ、学習用具の準備をしたり、特別教室へ移動したいします。
- ・つなぎの時間と授業の切り替えをしましょう。

授業の約束

○ 4つの約束

- ① 床に両足をつけ、背中を伸ばし、姿勢よく座る。
- ② 下敷きをしいて鉛筆を正しく持ち、丁寧に書く。
- ③ 友達の話は相手の気持ちを考え静かに最後まで聞く。
- ④ 相手や場所に応じた声の大きさで最後まで話す。

家庭学習の約束

○ 自分で学び、最後まで取り組む。

家庭学習の時間のめやす

- | | |
|----|-------|
| 1年 | 20分以上 |
| 2年 | 30分以上 |
| 3年 | 40分以上 |
| 4年 | 50分以上 |
| 5年 | 60分以上 |
| 6年 | 70分以上 |



宿題 +

自主学習

音読、読書、漢字・計算練習、調べ学習、予習・復習など

文部科学省「きみの好き！応援サポーター」「たのしくまなび隊」などを、参考にしましょう。



かていがくしゅう 家庭学習の手引き



ねんせい
1・2年生

べんきょうじかんの
めやす
1年
20分以上
2年
30分以上

◎ かていがくしゅうのやくそく

- ・テレビやおんがくをけそう。
- ・しせいをただしてがくしゅうしよう。
- ・ていねいなじでかこう。
- ・さいごまでとりくもう。
- ・わからないときは、しらべたりきいたりしよう。
- ・しゅくだいは、おわったらすぐにランドセルにいれよう。

じしゅがくしゅうをしてみよう！

じしゅがくしゅうの れい

[こくご]

- ・おおきなこえで、こくごのきょうかしょをよんでみよう。
- ・ならったひらがなやかたかな、かんじなどを、かいてみよう。
- ・えにつきやさくぶんをかいてみよう。
- ・きょうかしょを、かきうつしてみよう。
- ・ものがたりなど、ほんをよんでみよう。



[さんすう]

- ・きょうかしょのぶんしょうもんだいをかきうつし、しきとこたえをもとめよう。こたえあわせとなおしもしよう。
- ・たしざん、ひきざん、かけざんなどをれんしゅうしよう。
- ・ドリル（クラウドきょうざい）のもんだいをといてみよう。
- ・じぶんでもんだいをつくってみよう。
- ・ものさしでせんをひいたり、ずをかいたりしてみよう。

[せいかつ]

- ・はなやいきものなどを、かんさつしてきろくしてみよう。

[おんがく]

- ・がっきをえんそうしてみよう。

[そのほか]

- ・きになったことをしらべたりきょうみのあることをまとめたりしよう。

家庭学習の手引き



ねんせい
3・4年生

学習時間のめやす

3年
40分以上
4年
50分以上

◎家庭学習のやくそく

- ・テレビや音楽を消そう。
- ・姿勢を正して学習しよう。
- ・ていねいな字で書こう。
- ・最後まで取り組もう。
- ・分からないときは、調べたり聞いたりしよう。
- ・宿題は、終わったらすぐにランドセルに入れよう。

自主学習に取り組もう！

自主学習の例

〔国語〕

- ・国語の教科書を音読しよう。
- ・詩や百人一首などを覚えよう。
- ・習った漢字をノートに書こう。漢字の意味を調べたり、似た意味の漢字を集めたりしてみよう。(全都道府県名を漢字で書いてみて、丸付けもしよう。)
- ・日記や作文を書いてみよう。
- ・物語など、本を読んでみよう。

〔算数〕

- ・教科書の文章問題を書き写し、式と答えを求めよう。答え合わせと直しもしよう。
- ・いろいろな計算の練習をしよう。
- ・ドリル（クラウド教材）の問題を何度も解いてみよう。
- ・自分で問題を作って、解いてみよう。

〔理科〕

- ・植物や生き物、身の回りのものを観察してみよう。
- ・ふしぎだなと思ったことを自分なりに調べてみよう。

〔音楽〕

- ・リコーダーの練習をしてみよう。

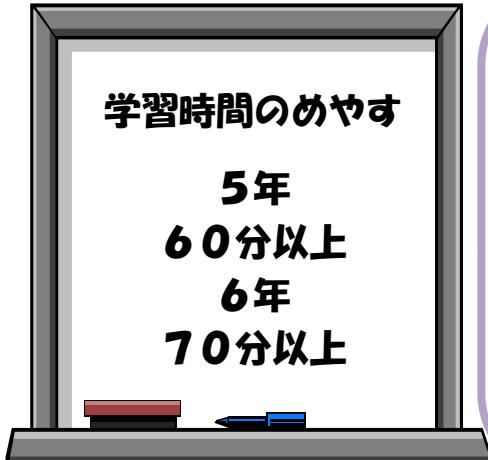
〔社会・総合的な学習〕

- ・都道府県名、県庁所在地を覚えよう。



家庭学習の手引き

5・6年生



◎家庭学習の約束

- ・テレビや音楽を消して、集中しよう。
- ・姿勢を正して学習しよう。
- ・ていねいな字で書こう。
- ・習った漢字を使って書こう。
- ・最後まで取り組もう。
- ・分からないときは、調べて書こう。
- ・宿題は、終わったら、すぐにランドセルに入れよう。



自主学習に取り組もう！

自主学習の例

[国語]

- ・国語の教科書を音読しよう。
- ・詩や短歌、俳句、古典、季節の言葉に親しもう。
- ・習った漢字をノートに書いてみよう。
- ・辞書を使って、四字熟語やことわざなどを調べてみよう。
- ・日記を継続して書いてみよう。
- ・物語、伝記など、本をたくさん読んでみよう。



[算数]

- ・教科書の文章問題を書き写し、式と答えを求めよう。(答え合わせと直しても、なぜまちがえたか、正しい解き方のポイントは何かまとめよう。)
- ・図や数直線などを使って、いろいろな求め方を考えて分かりやすく説明しよう。
- ・いろいろな計算の練習をしよう。
- ・ドリル（クラウド教材）の問題を繰り返し解いてみよう。

[理科]

- ・植物や生き物、身の回りのものを観察してみよう。
- ・ふしぎだなと思ったことを自分なりに調べてみよう。

[社会・総合的な学習]

- ・地理に関するものや歴史上の人物について調べてまとめてみよう。
- ・総合的な学習の時間や社会科などで学習したことを、本やインターネットで調べてみよう。

広田っ子 5つのメディアルール

1

まずは宿題をしよう！
メディアはそれから。



2

メディアの使用は寝る
1時間前まで！



3

メディアの使用は、
お家の人と決めた時間
を守ろう！



(1時間利用したら、15分休けい)

4

SNS・PC・スマホ・ゲーム・クロムでも

「ふわっと言葉」○
「ちくっと言葉」×



5

富山市『パソコンを使
うときの10の約束』
を守ろう！



広田っ子の約束

安全で明るい暮らし



- ①明るく元気のよい挨拶をする。時と場、相手に応じた言葉遣いを心がける。
- ②徒歩通学を原則とし、安全帽をかぶり、交通ルールを守って登下校する。

【登下校で守ること】

- ・決められた通学路を通る。
- ・歩道を一列に並んで安全に歩く。
- ・信号を守る。
- ・横断歩道では、止まって安全確認をして、手を挙げて横断歩道を渡る。

- ③学校の廊下や階段は安全に気を付けて歩く。右側通行をする。
- ④特別教室はや後館は教員と一緒に使用する。
- ⑤【4月～10月】は午後5時、【11月～3月】は午後4時30分までに帰宅する。
- ⑥大人が留守の家では遊ばない。
- ⑦下校時や外出するときには、防犯ブザーを身に付ける。
- ⑧スケートボードやキックボード、一輪車等は、道路上や駐車場で乗らない。(交通の多い道路での乗車は、法律で禁止されています。)
- ⑨ボール遊びは、公園等の広い場所で行う
- ⑩自転車は、下記の「自転車の乗り方の約束」を守って乗車する。

【自転車の乗り方の約束】

子供の成長段階に合わせた行動の目安です。

- ・必ずヘルメットをかぶって乗車する。
- ・天候が悪い日（雨天、降雪、積雪、凍結、強風時）は乗車しない。
- ・1年～3年………自宅の敷地内、公園、広場等、自動車が全く進入してこない安全な場所で乗る。道路で乗車する場合は、保護者同伴とする。
- ・4年～6年………広田小学校校区内で、交通ルールや家庭で決めたきまりを守って乗る。4年生は、自転車教室が終わってから乗る。

※家人の人とよく話し合って、家庭のルールを決めましょう！



服装・身なりについて

- ①校内では、名札、ハンカチ、ティッシュを身に付ける。
- ②学校生活の活動に応じた身なり（髪型・服装等）を整える。
髪型・・・（長い髪を束ねる）
服装・・・（給食…エプロンや三角巾、マスク　掃除…三角巾
体育や運動…学校推奨の体育服）

持ち物について

- ①持ち物に必ず学年・組・名前を書く。
- ②学習に必要な物やお金は持ってこない。
- ③スマートフォンを持ってくる場合は、申請書を提出する。
(マナーモードにして、職員室に預ける。)
- ④筆箱や道具箱の中身を整理、整頓する。
- ⑤前日に学習用具を確認し、忘れ物をしないようにする。
また、登校途中、忘れ物に気付いても取りに戻らない。



その他

- ①子供だけでの店（ショッピングセンター、スーパー・マーケット、コンビニエンスストア、本屋等）への出入りは、できるだけ控える。
 - ②映画やカラオケ店、ゲームコーナーは、保護者と一緒にに行く。
 - ③子供同士でお金やゲームソフト、カード等のやりとりや貸し借りをしない。
 - ④万引きは犯罪です。絶対にしてはいけません。
- ⑤メディアを使うときのルール、モラルを守る。
- (1) 自分や友達の個人情報（名前・住所・学校名・顔がはっきり分かる顔写真等）を載せない。
 - (2) 自分が言われて嫌な事や悪口はSNSやメールで送らない。
 - (3) 困ったときや友達が困っていると気付いたときは、家族や周りの大�、先生に相談する。



家族でも、メディア利用の約束について話し合いましょう。

メディアを使う時間や場所等、利用の約束を話し合って決めましょう。

安全確保における連絡体制の整備

広田小学校では、多発する子供を狙った事件、不審者による事件・事故などの発生に鑑み、子供たちの安全確保について指導を重ねているところです。PTA や地域の皆様には、パトロールや交通安全街頭指導にご協力いただいております。

さらに学校では、被害の未然防止と安全確保を考えた対策の一つとして、スマートフォンを使った保護者連絡システム「totoru」を利用した安全情報等の連絡体制を整え、一刻も早い連絡をとるようにしています。



配信を予定している情報は、下記の内容です。

- ①児童や保護者から学校に入った不審者情報で緊急を要すると判断したもの
- ②警察から入った不審者情報のうち、広田地区に近い場所で起きた事案や広田地区でも警戒が必要であると学校が判断した情報（転送）
- ③大雨警報、暴風警報、台風等、緊急を要する情報
- ④急な下校時刻や登校時刻の変更、臨時休校の連絡
- ⑤学校行事の中止、延期、時間の変更 など

【totoru の機能】

① 学校からの連絡配信閲覧

学校からの連絡配信を受け取り、閲覧することができます。連絡は、学校全体、学年別、クラス別と、グループごとの連絡内容を確認することができます。

「学校だより」や「給食だより」等のおたよりを配信します。

② アプリでの欠席連絡送信

児童の欠席連絡は、電話や連絡帳を使わず、アプリで完結することができます。電話が繋がらないといった負担を軽減することができます。

① 広田小学校インフォメーションボックス

1 学籍や就学援助について

☆ 転出や転居をすることになった場合は、次のように手続きをお願いします。

転出する場合の手続きの流れ

- ・学校（担任）へ連絡する。
- ・市役所市民課へ行き、転居届けを提出する。転出の旨を申し出て、**就学指定書**を受け取る。
- ・学校から、**在学証明書・教科書証明書**を受け取る。
- ・**就学指定書・在学証明書・教科書証明書**をもって、転出先の学校へ行く。
(転出先の学校へ事前に電話連絡しておく)

校区外へ転居するが広田小学校に通う場合・校区内転居の手続きの流れ

- ・学校（担任）へ連絡する。
- ・市役所市民課へ行き、転居届けを提出する。転居しても広田小学校へ通う旨を申し出て、**就学指定書**を受け取る。
- ・**就学指定書**を学校へ提出する。（確認後、返却する。）

保護者変更・児童改姓の手続きの流れ

- ・学校（担任）へ連絡する。
- ・市役所北側、Toyama Sakura ビル7階にある学校教育課へ行き、変更内容を申し出る。
- ・後日、学校から変更について記載した保護者控の文書を受け取る。

富山市役所

TEL (076)431-6111

Toyama Sakura ビル7階学校教育課

TEL (076)443-2134

☆ 経済的な理由で困っている方は、学校でかかる費用の援助が受けられます。

援助を受けることができる方

- ・学校給食費や学用品費などの支払が困難な方で、収入の程度により、援助の必要があると認められた方

援助の対象となる費用

- ・学用品費、校外活動費、体育実技用具費、医療費、給食費

申請期間

- ・4月8日（火）～2月13日（金）（1学期分から援助を受ける場合は、申請書類が6月5日（木）までに学校教育課へ届くように、必要書類が揃い次第、早めに学校へご提出ください。
なお、申請には学期ごとに最終締切日があります。1学期…6月13日（金）、2学期…11月14日（金）、3学期…令和8年2月13日（金）。最終締切日までに書類が不備のない状態で学校教育課へ届いている必要があります。締切日を過ぎて提出された場合は、翌学期以降の受付となります。
- ・申請は、保護者が申請関係書類を持参し、事務室で行う。
- ・家庭内に中学生がいる場合は、中学校で申請する。
- ・援助期間は1年間。毎年申請する。

～ 詳しくは、年度当初に配付したお知らせをご覧ください～

2 日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度について

学校管理下（授業中、校外学習中、休憩時間中、登下校中等）でお子さんがけがなどをされた場合は「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」に基づき、災害共済給付（医療費）が支払われます。医療費総額が5,000円（自己負担額1,500円）以上の事案に限ります。

富山市こども医療助成事業との重複給付は受けられません。また、損害賠償を受けたときや他の法令の規定により給付等を受けられた場合は、給付が行われない時があります。

3 感染症による出席停止について

出席停止…主治医の許可があるまで学校へ登校してはいけません。快癒したら、主治医から「登校許可証明書」をもらって再登校してください。登校許可証明書は広田小学校のホームページからダウンロードできます。（学校の方に取りに来ていただいてもかまいません。）



○ 出席停止となる主な感染症について

百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで
麻しん	解熱後3日を経過するまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、頸下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
風しん	発しんが消失するまで
水痘（みずぼうそう）	全ての発しんがかさぶたになるまで
咽頭結膜熱	主要症状消退後2日を経過するまで
結核	症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められるまで

○ インフルエンザにり患した場合は

インフルエンザにり患した場合は、出席停止の扱いになりますが、再登校される場合には「インフルエンザ治ゆ報告書」（この用紙も広田小学校のホームページからダウンロードできます。）を保護者が記入し、学校へ提出してください。

○ 新型コロナウイルス関連で出席停止となる場合は

① 児童または同居の家族が新型コロナウイルス感染症と診断された場合、② 児童または同居の家族が濃厚接触者と特定された場合、③ 新型コロナウイルス感染症の疑いと診断され、検査の結果が出るまで自宅待機をした場合、④ 上記以外でも新型コロナウイルス関連で保護者の判断のもと学校を休ませる場合（要事前相談）です。いずれの場合も、分かり次第すぐに学校へご連絡ください。また、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルスが5類へと移行するにあたり、これらの状況が変わる可能性があります。その都度お知らせしたいと思いますのでご了承ください。

○ 様々な感染症が疑われる場合には、以下のことにご配慮ください

- ・家庭での念入りな健康観察を行ってください。特に発熱や吐き気、腹痛等の症状が見られる場合は、早期に受診してください。
- ・症状が治まても、体調が万全でないときは無理に登校させないでください。
- ・感染拡大予防の観点から、週末は症状の有無に関わらず、できるだけ外出を控えてください。
- ・うがいや手洗いを励行するとともに、十分な栄養と睡眠をとってください。
- ・部屋の換気を十分に行ってください。
- ・家庭内で感染が広がらないように配慮してください。
- ・感染の拡大が懸念されるときは、校内でのマスクの着用を指導しますので、できる限りマスクを持参させてください。

学校の相談窓口

お子さんのことでのお悩みやご連絡に関して、下記の者が担当いたします。お気軽にご相談ください。

	相談内容・連絡内容	担当者
1	学習、運動、発達について	特別支援教育コーディネーター 守屋 隆（もりや たかし） 西田 昌浩（にしだ まさひろ）
2	人間関係、心の問題、気になる行動	生徒指導主事 赤川 尚（あかがわ ひさし）
3	発達や心の専門家 スクールカウンセラー相談	スクールカウンセラー 広野 雅子（ひろの まさこ）
4	健康、身体、アレルギーについて	養護教諭 志村 歩美（しむら あゆみ）
5	給食、食物アレルギーについて	栄養職員 清水 雅恵（しみず まさえ）
6	転校、保護者や住所等の変更について	学籍担当 山崎 朱梨（やまざき あかり）
7	就学援助等の事務手続き	事務職員 山本 沙織（やまもと さおり）

学校へのご連絡は

	来校される場合	電話連絡される場合 (固定電話451-6280)
平日	児童の登校より <u>18:00まで</u> ※時間外に、忘れ物を取りに来る等の来校はご遠慮ください。 ※先に予定されていた会合や面談については、対応いたします。	電話受付時間は、 <u>7:30から18:00まで</u> ※欠席、遅刻等の連絡は、 <u>8:10まで</u> にお願いします。 ※上記の時間以外は「自動音声ガイダンス」が流れ、職員の対応ができなくなります。
休日	来校への対応は、いたしません	電話での対応は、いたしません。

※対応しない時間帯、休日等で連絡が必要になった場合（事故や事件等緊急性が高く、連絡が必要な場合）は

広田小学校携帯電話 080-2964-0648

までご連絡ください。

広田っ子

PC 持ち帰り学習の手引き

学校での学びをもっと広げよう



富山市立広田小学校

ねん
年

くみ
組

ばん
番 なまえ
名前

PCを持ち帰って学びをもっと広げよう



学校の学習で使っているPCは、先生の指示で家に持ち帰ることがあります。そうすると、自分のペースで学習の続きをしたり、もっと調べたり、学んだことを自分なりにまとめて明日の発表の準備をしたりするなど、学習がもっと広がります。ルールを守って学びを広げましょう。

STEP
1

家庭でのPCの使い方～持ち帰る前に先生とチェックしましょう～

- 1 学校または先生から学習する指示が出たときに持ち帰ります。
- 2 PCケースに入れ、教科書・ノートの真ん中に入れて持ち帰ります。
- 3 家に着いたらランドセルから取り出し、安全な場所(落ちない・水がかからない)に置きます。
- 4 家の人とルール(「利用の約束」)を確認します。
- 5 使い方や約束をよく読みます。
- 6 必要な学習のみを行います。(PCをどのように使ったかが記録されます)
- 7 学習が終わったらPCケースに入れ、ランドセルの真ん中にしまいます。
- 8 ○月○日に学校に持ってきます。
- 9 学校に持ってきたら、PCキャビネットにしまいます。
- 10 この手引きを先生に提出します。(家の人のサインを確認)

PC 持ち帰り学習の約束



STEP
2

家の人と一緒にチェックしよう

家庭でお子さんと一緒に確認し、チェックをお願いします。

1 PC は学校の指示に従い、お子さん本人が学習のためにのみ使います。

2 PC は一人一台PCの「利用の約束」(P. 6~7)を守って使います。

3 端末は大切に破損しないように扱います。

4 PC はケースに入れ、ランドセルの教科書・ノートの間に入れて持ち運びます。

5 使い方や約束をよく読み、ルールを守ります。(PC 持ち帰り学習の手引き)

6 ルールの中にある、「破損した場合」の確認をしました。

7 家の人は、児童のルールを守った PC の使用状況を把握し、健全・適正な利用に努めます。

8 指定された返却日に必ず返却します。

9 返却日に、お子さんと一緒にランドセルに入っていることを確認します。

10 ルールを守れないときは、速やかに学校に返却します。

※ 上記の内容は、以前提出された「同意書」で同意されているものです。再度、確認をお願いします。



PCを持ち帰るときの注意



持ち帰り PC

教科書・ノート



PC用ケース



教科書・ノートの間にはさみ、外部からの衝撃による破損を防ぐ。

PCにより筆箱やノートなどが入らない場合は、学校の指示や、家庭で考えて筆箱等を手さげ袋に入れるなど工夫する。

※PCと一緒に持ち帰る教科書やノートをどれにするか考える。



その他の留意事項

- 手さげに入れると、外部からの衝撃を受けやすいので、ランドセルに入れて持ち帰りましょう。
- ランドセルに入れて持ち帰る際は、家についてから、PCを取り出すようにしましょう。
- 水筒と一緒に入れないようにしましょう。（水濡れ、水没防止）

富山市『パソコンを使うときの10の約束』について

パソコンはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、注意することもたくさんあります。

やくそく まも あんしん あんぜん つか
約束を守り、安心・安全に使おうね！



1 目的

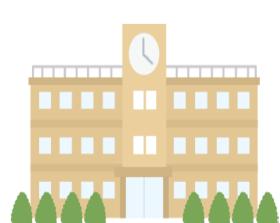
がくしゅうかつどう つか
パソコンは学習活動に使います。

- いいんかいかつどう かかりかつどう
委員会活動・係活動など
- しら ないよう み あ
調べた内容を見せ合ったり、まとめたりする



2 取り扱う時に気をつけること

がっこう かてい しよう
学校や家庭で使用しましょう。



してはいけないこと

えんぴつ
鉛筆やペンでふれる

らくが
落書き

じしゃく
磁石などを近づける



なくしたり、ぬすまれたり、
お落としてこわしたり、みず水にぬらしたり
しないよう十分に気をつけましょう。

もしそうなった時は、すぐに先生
または家の人へ言いましょう。



3 学校で使う場合

がっこう つか とき ばあい
学校で使う時は、先生の指示を
よく聞きましょう。

ばしょ じかん かんが
場所や時間をよく考えて
使いましょう。



4 家庭で使う場合

つか じかん ばしょ いえ ひと
使う時間や場所を家人と
よく話し合いましょう。

また目を休めたり、
夜遅くまで使わないなど
健康に気をつけましょう。



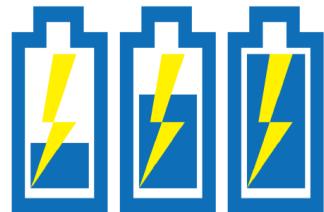
5 保管

学校では、各教室の電源キャビネットに入れましょう。

家庭では、家の人の目に届くところに置きましょう。



自宅に持ち帰った後に学校へ持ってくる時は、**自宅で十分に充電しましょう。**



6 健康のために

パソコンを使用する時は、正しい姿勢で画面に顔を近づけすぎないように気をつけましょう。

30分に一度は遠くの景色を見るなど、**時々目を休めましょう。**



パスワードを忘れた時は先生に言いましょう。

他人のアカウント・パスワードを使わず**自分のアカウント・パスワードだけを使いましょう。**



7 安全な使用

パスワードは絶対に他人へ教えず、**自分だけのヒミツにしましょう。**

もし他人に知られたかもしれない時は先生または家の人に言いましょう。



9 データの削除

学校を卒業した時、富山市立以外の学校へ転校・入学した時は、保存されているデータは削除されます必要なデータは移行しましょう。



8 個人情報等

自分のパソコンを他人に貸したり、他人のパソコンを勝手に使ったりしないようにしましょう。



10 使用の制限

「パソコンを使う時の10の約束」が守れない時は、パソコンを使うことができなくなります。

まも
しっかり守ろうね！



保護者のみなさんへ

一人一台PCの「利用の約束」

～端末・教育用クラウドサービスを安心・安全に利用するために～

① 大切に取り扱いましょう

自分のPCであるという気持ちで、
大切に使わせてください。もし、壊れ
たりなくしたりした場合は、すぐに学
校に連絡してください



② 保護者の負担額は？

修理費用は、20,000～30,000円程度です。
修理が不可能または修理費用がPCよりも
高額になった場合は、PC 1台当たりの費用
(約50,000円)を負担いただく想定です。



③ 故障・紛失した場合は？

学校に連絡してください。(休日は除く)
なお、利用者に重大な過失がある場合は
市教育委員会の判断により、修理費等を
保護者に負担いただきます。

【保護者負担とする例】

- ・水没させた
- ・故意に破損させたことが明らか
- ・紛失した(転売含む)
- ・過失(公園に置き忘れた等)による盗難



④ PCの利用者について

家庭に持ち帰ったPCは、お子さん本人
が使用することができます。(家族の使用は
できません)使用に慣れていない場合は、
親子で一緒に学習に利用するようにして
ください。



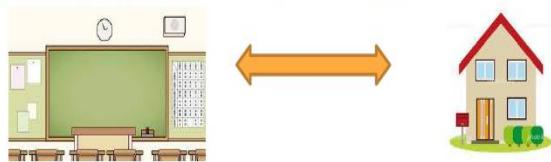
⑤ PCを使う場面について

学習に関するのみに使います。学習用
具として活用を目的としているため、インタ
ーネット検索、ホームページ閲覧、
動画の視聴など、すべての履歴が
残ります。学校と富山市教育委員
会で管理しています。



⑥ 利用できる場所について

学校と家庭で利用します。学校での学習や活動、
家庭学習、長期休業中の学習課題への取組として、
家庭に持ち帰ることを基本としています。



⑦ 健康面での注意点

- ①目を画面から『30cm』以上はなす。
- ②『30分に1回は、20秒以上画面から目をはなして遠くを見る』
- ③少なくとも、寝る1時間前からは、
利用を控えるようにします。



⑧ PCが使える期間

広田小学校に在籍している間、同じ
PCを使い続けることになります。他校
に転出したり、卒業したりするときに
学校に返します。



7 通信環境は各家庭で準備

学校のPC「**Chromebook (クロムブック)**」はインターネットに接続して利用します。wi-fi等の通信環境の準備・設定をお願いします。

ICT機器を活用し、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない個別最適化された学びの実現を図りたいと思います。ぜひこの機会にご検討ください。



必要な通信環境は?

無線でインターネット(wi-fiまたはモバイルルーター等)に接続できる環境が必要です。

Chromebook(クロムブック)用の有線LANアダプターがあれば、LANケーブルを利用してネットワークに接続することもできます。

スマートフォンを利用して、端末をインターネットに接続する方法(テザリング)もあります。

家庭の事情から整備が難しい場合は学校にご相談ください。

8 教育クラウドサービス

G Suite for Education(ジースイートフォアエデュケーション)を利用しています。

クラウドに保管・利用する個人情報は、「氏名」「学校名」「児童のメールアドレス」「学習の記録(成績を含まない)」「学習活動の記録(写真・動画等)」「アンケート・集計結果」等とします。



9 クラウドを利用する期間

クラウドサービスを利用する期間は富山市立小・中学校を卒業する日までです。富山市立中学校に進学した場合は、小学校で蓄積した記録を引き続き利用できます。

10 問題が起こった場合

いじめ等の問題が発生した場合は、市教育委員会や学校が教育用クラウドサービス内のデータやPCでの操作記録等を確認します。



11 IDとパスワードの管理

ID(児童用メールアドレス)とログイン用のパスワードは、家庭でも管理してください。忘れた場合は担任の先生に伝えてください。



12 充電して学校に持ってくる

家庭学習のために持ち帰った後に学校へ持ってくるときは、自宅で十分に充電しておいてください。



家庭で充電するには?

USB type-Cのケーブルで充電できます。家庭に同様のタイプの充電器があれば可能です。(現行のスマートフォンや携帯用ゲーム機の充電に使っているものでPCにも充電できます)



13 禁止事項



学校から指示のないファイルダウンロードやソフトウェインストール、ウェップサイトやアプリケーションを使用した写真・動画の配信、SNS・掲示板等への投稿は禁止します。

富山市教育センターのホームページにも詳しい説明が掲載されています

富山市教育センター

https://www.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=1650001&type=2&category_id=10934

子は親の鏡

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる
「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる
叱りつけてばかりいると、子どもは、「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
励ましてあげれば、子どもは、自信をもつようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりを持って育てれば、子どもはやさしい子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば、
子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる

出典；「子どもが育つ魔法の言葉」

(ドロシー・ロー・ノルト/レイチャル・ハリス著) より